

年度 2007 学期 後期	曜日・校時 水 1 / 水 2	必修選択 必修	単位数 1
授業科目/(英語名)	中国語Ⅱ Chinese II		
対象年次 1 年次	講義形態 演習	教室	
対象学生(クラス等) 水 1:M13~15、水 2: F 一	科目分類	外国語科目(中国語)	
担当教員(科目責任者) / Eメールアドレス/研究室/TEL/オフィスアワー 担当教員:陳 振華/ Eメールアドレス:chzh@hotmai.com/ 研究室:非常勤講師控室/ オフィスアワー:16:00~18:00			
担当教員(オムニバス科目等)			
授業のねらい/授業方法(学習指導法)/授業到達目標 授業のねらい:基本的な助動詞“要、想、打算”、時態助詞“了、过”及び前置詞“从、到、给”など身につく、正しく使えるようにする。また中国語の反復疑問文、選択疑問文を学び、授業に中国語会話練習や本文の朗読をすることにより、家族、一日の生活、学校の生活及び趣味、経験、年月日と時間の表現などの簡単な中国語日常会話を流暢にできるようにする。 授業方法:テキストには新出単語の日本語解釈がないので、授業前に、辞書を引かなければ授業が進めない。授業中に先ず新出単語の発音をチェックし、その意味を確認する。単語の使い方、文法を説明して、テキストの本文の朗読、暗誦をさせて、中国語の会話を繰り返し、大学生の日常生活についての中国語会話を流暢にできる。また中国語の学習の成果を固める為に、小テストと宿題をしよう。 授業到達目標:中国語の基本文法と句型を更に学んで、中国語の語彙をより多く身に付ける。中国語の会話がもっと流暢にでき、中国語の作文能力も一層アップし、中国語の初級レベルに達する。			
授業内容(概要) / 授業内容(毎週毎の授業内容を含む) 授業内容(概要) 中国語Ⅱは大学の生活について展開される、大学生のキャンパスでの中国語会話文の学習により、日時の表現と時刻の表現、動詞文を学ぶ。買物、日常の一日生活会話文の勉強を通して、アスベスト助詞、前置詞、助動詞、各種の疑問文及び助数詞など学び、簡単な中国語会話をマスターする。 第1回 第5課 天气 形容詞述語文、反復疑問文、選択疑問文、“呢”の用法、関連語彙 第2回 第5課 天气 本文、練習問題 第3回 第6課 几月几号 月日、曜日の尋ね方、答え方、時刻の尋ね方、答え方、動詞述語文、関連語彙 第4回 第6課 几月几号 本文、練習問題 第5回 第7課 我的一天 前置詞“离”、“从~到~”、“在~”、時刻を表す語のある文、関連語彙 第6回 第7課 我的一天 本文、練習問題 第7回 復習(2) 文法、作文 第8回 第8課 购物 “了”について、前置詞“给”、数量詞(2)、関連語彙 第9回 第8課 购物 本文、練習問題 第10回 第9課 学汉语 数量補語(時間の量)、比較の表現、可能の助動詞“会”“能”、関連語彙 第11回 第9課 学汉语 本文、練習問題 第12回 第10課 旅游 過去の経験を表す“过”、数量補語(動作の回数)、能願助動詞“想”“要”“打算” 第13回 第10課 旅游 関連語彙、本文、練習問題 第14回 復習(3) 文法、作文 第15回 定期試験			
キーワード			
教科書・教材・参考書	『実用中国語 10 課』 連 清吉 劉 媛莉 著 (白帝社)		
成績評価の方法・基準等	授業への積極的参加状況と平素の学習態度 25%、宿題と小テスト 25%、定期試験 50%		
受講要件(履修条件)	(履修上の注意:単位が成立されるのは定期試験、宿題と小テストの成績の次第だけではない、出席も見るので、無断欠席しないでください。)		
本科目の位置づけ / 学習・教育目標			
備考(準備学習等)			

3230345